

## Matrix USB キーによる Linux ユーザ認証 pam\_matrix.so

<http://www.ribig.jp/pclock/linux/doc.htm> からダウンロードできるプログラムは Matrix USB キーの評価版とのみ動作します。

### ■ インストール

1. Matrix API for Linux をインストールしてください。
2. Matrix API 付属の udev ルールハンドラー (drv\_usb ディレクトリ内の matrix-rule-handler) を設定してください
3. pam\_matrix.so を PAM モジュールとして登録してください。

例 :

- a. pam\_matrix.so を /lib/security にコピー
- b. /etc/pam.d で対象プログラムに対して pam\_matrix.so を有効化  
(auth sufficient pam\_matrix.so という行を pam\_unix.so の前に挿入すると、USB キーが接続されていたらキー+PIN コードで認証され、キーが接続されていなかったり USB キー認証が失敗したらパスワード認証されるようになります )

### ■ USB キーの設定

mxset (コマンドラインプログラム) で以下を USB キーに設定してください。

1. 認証対象となるユーザ名かグループ名の正規表現
  2. PIN コード
  3. 認証可能な対象コンピュータ名の正規表現
- mxset -help で簡単なヘルプが表示されます。
  - 例 : mxset -user ^user1\$ --pin 9876
    - mxset を実行したコンピュータで認証対象ユーザが user1 の場合、PIN コード 9876 で認証が成功します。

[テキストを入力してください]